

# 上田市教育委員会 6月定例会会議録

## 1 日 時

平成27年6月29日（月） 午後3時15分から午後3時55分まで

## 2 場 所

上田駅前ビルパレオ5階 上田市教育委員会 第一会議室

## 3 出席者

### ○ 委 員

教 育 長	小林 一雄
教育長職務代理者	城下 敦子
委 員	山崎 順子
委 員	寺島 滋
委 員	北沢 秀雄

### ○ 説 明 員

西入教育次長、浪方教育参事、倉島教育総務課長、小井戸学校教育課長、瀬間生涯学習課長、宮崎人権同和教育政策幹、浅野文化振興課長、滝沢スポーツ推進課長、柳沢真田地域教育事務所長、石井丸子地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、村山第一学校給食センター所長、神林中央公民館長、水野西部公民館長、山崎上田図書館長

## 1 あいさつ

## 2 〈報告事項〉

### (1) 学校教育関係寄附の状況(学校教育課)

#### ○ 資料1により小井戸学校教育課長説明(要旨)

県外在住6名の方からふるさと寄附金のご寄附をいただいた。27年度累計は11件で金額は19万2007円である。

#### ○ 質疑

北沢委員

寄贈先に、学校教育活動支援事業とあるが具体的な使い道は何か。

小井戸学校教育課長

学校の備品、整備等に使うこともあるが現在は積み立てをしている状況である。寄附目的があればそこに使うようになるが、特段の使用目的、寄附目的がなければこのような名目で積み立てをしている。

城下委員

使い道としてはわかったが、ホームページを見てもまったく使い道がわからないというか、公表されていない。25年度も公表されていなかったが、近いうちに公表されるのか。

小井戸学校教育課長

学校教育活動支援事業の区分では、年度ごとの金額はそれほど多くない金額であり、まとめて何かという使い道はできていない。ある程度積み立てたところで使い道等、考えていかなければいけないと考えている。

城下委員

現在のような公表の仕方では、寄附した方や市民の皆さんは具体的にどのように使ったかわからない。Cコースだけでなくほかのコースも同様である。

小井戸学校教育課長

Cコースについては学校教育ということで幅広いものがある。上田城復元プロジェクトなどのように目的が明確なものもあるが、金額がまとまっていないところであり、今のところまだ大きな成果には至っていないので、公表となると積立額をお知らせしていくようになる。

城下委員

ホームページに、もう少し積立を行ってから使途を決めるなど、使い道の方向を考えていくということを入れておかないと、寄附された方や市民の方はわからない。

小井戸学校教育課長

その点も含めて広報を工夫したいと思う。

#### ○ 全委員 了承

**(2) 文化振興関係寄附の状況（文化振興課）**

- 資料2により浅野文化振興課長説明（要旨）

19名の県外在住の方から、ふるさと寄附金をいただいた。27年度累計は32件で金額は44万8114円である。

- 全委員 了承

**(3) 第19回上田城跡能の開催について（文化振興課）**

- 資料3により浅野文化振興課長説明（要旨）

平成27年9月12日（土）にサントミュージゼ大ホールで第19回上田城跡能が開催される。演目は能「屋島」、狂言「清水」、能「紅葉狩」の3本である。また、同日に能楽講座や博物館にて能面の展示などがある。鑑賞券は全席指定である。

- 全委員 了承

**(4) スポーツ関係市長表敬訪問者報告（スポーツ推進課）**

- 資料4により滝沢スポーツ推進課長説明（要旨）

5月12日（火）に、2015スズキ・アジアン・チャレンジに出場する上田西高等学校2年生の村瀬健琉さんが市長表敬訪問された。記念品としてステッカー、ストラップなどを差し上げた。

- 全委員 了承

**(5) マラソン大会・駅伝大会の開催について（スポーツ推進課・武石地域教育事務所）**

- 資料5により滝沢スポーツ推進課長・清住武石地域教育事務所長説明（要旨）

平成27年10月4日（日）に第29回上田古戦場ハーフマラソンが開催される。申込期日は8月19日と昨年より早くなっている。また、大会ゲストとして嶋原清子選手をお迎えする予定である。参加予定人数は3,000人である。

平成27年10月25日（日）に第26回ともしびの里駅伝大会が開催される。申込期日は9月25日（金）までである。参加予定人数は1,000人である。

- 全委員 了承

**(6) 平成27年度友好都市ブルームフィールド市郡交流事業について（丸子地域教育事務所）**

- 資料6により石井丸子地域教育事務所長説明（要旨）

上田市が友好都市として提携しているアメリカコロラド州のブルームフィールド市郡とは2001年以来、派遣事業を行っている。派遣者については、市内、全中学校を対象に募集を行い、31名の応募があった。選考会で12名の学生が選ばれた。引率者はOPIEのビル・レッティ氏を団長として、全5名の会員の方にサポートしていただく。滞在期間は8月2日から8月11日までである。今後2回の事前研修を行い、仲間づくりをしながら目標を立てるサポートをしていく。壮行会は、7月26日（日）午前10時から丸子文化会館小ホールにて行う。

○ 質疑

山崎委員

選考基準は何か。

石井丸子地域教育事務所長

委託先である国際交流を進める会（OPIE）会員の中から6名を選考委員にお願いし、2名1チームとして3か所で面接を行った。面接の内容としては、参加の理由、派遣交流でやりたいこと、国際交流についてなどの質問があり、また、アメリカで上田市についてどのように説明するのかという質問を投げかけ、点数化して採点をする。自分の考えをその場で具体的に表現できるかというところがポイントとなる。面接については10問につき5点満点で計算している。また、作文も書いてもらい上位から12名の方を選出している。

山崎委員

31名という多くの子どもたちが応募されたが行かれず残念だった。面接で行きたい気持ち、自分たちの能力を伸ばしたい気持ちが強いお子さんを選考されたかと思う。この12名というのは、増える予定はないのか。

石井丸子地域教育事務所長

なるべく多くの方に経験を積んでほしいが、相手のホームステイの受け入れの人数や、引率の人数を集めることが大変である。子どもたちが多くなると引率者をそれだけ確保しなければならない。そこをクリアできれば拡大することはできると思う。

北沢委員

地域のバランスは考慮しているのか。

石井丸子地域教育事務所長

この事業を開始したときには丸子地域を対象にしていた。現在は、地域のバランスは考慮していない。

城下委員

校区別申込状況のその他というのはどこか。

石井丸子地域教育事務所長

佐久長聖中学、屋代高校附属中学であり、いずれも上田市にお住まいの方である。

○ 全委員 了承

#### (7) 依田窪プールまつりについて（丸子地域教育事務所）

○ 資料7により石井丸子地域教育事務所長説明（要旨）

平成27年7月18日（土）に依田窪プールまつりが開催される。入場無料で受付開始は8時30分からである。開催時間は9時から12時であり、午後プールに入られる方は入場料が必要になる。会場スタンプラリーを実施し、カヌー体験などいろいろ催しが行われる。

○ 全委員 了承

(8) 信州爆水RUN in 依田川について(丸子地域教育事務所)

- 資料8により石井丸子地域教育事務所長説明(要旨)

平成27年8月2日(日)に第20回信州爆水RUN in 依田川が開催される。申込期間は、6月8日(月)から6月25日(木)必着で1,525人の申し込みがあった。この大会は日本マラソン100選にも選ばれ全国各地から多くのみなさんにご参加いただいている。昨年度は1,281名の方に参加していただいた。

- 全委員 了承

(9) 行事共催等申請状況について(学校教育課・生涯学習課・文化振興課・スポーツ推進課)

- 質疑

城下委員

第57回菅平夏季大学で、一般の方にも場を開放するとあるが、一般の方でも聞きに来られる方がいるのか。こういったところにご案内しているのか。

瀬間生涯学習課長

小県上田教育会から案内が出ており、無料ということで公民館などの各施設等に夏季大学案内というかたちで周知させていただいている。

- 全委員 了承

3 〈その他〉

(1) 瀬間生涯学習課長よりヤッホー説明

- 全委員 了承

(2) 神林中央公民館長より上田市短詩型文学祭、公民館だより説明

- 全委員 了承

閉会

教育委員会会議規則第 21 条の規定により署名する。

---

---

---

---

---

---

---